



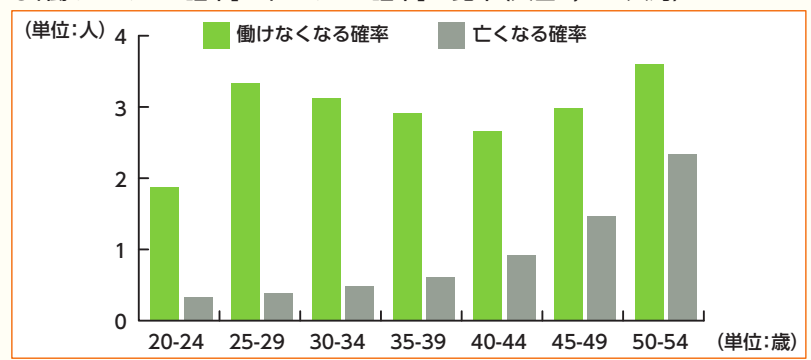
就業不能 DATA

就業不能

実は働けなくなる確率のほうが高い?

その差は年齢によって違いがありますが、すべての年代で「働けなくなる確率」が「亡くなる確率」を上回っています。死亡時だけでなく、働けなくなった場合への備えも考えておく必要があります。

●「働けなくなる確率」と「亡くなる確率」の比率(人口1,000人対)



[出典] 働けなくなる確率:就業不能状態(精神疾患を含む)が61日以上の場合(株式会社JMDCの調査データ(平成29年)に基づく) 亡くなる確率:厚生労働省「人口動態統計(平成29年)」

●世帯主が就労不能となった場合の必要生活資金に対する安心感・不安感



[出典①]

就業不能時の備えはできていますか?

身近なリスク(病気)

健康だと思っけていても、日々の生活習慣が深く関与し、病気の原因となる可能性があります。



●定期健康診断での有所見*1率(年代別) [出典②]

年代	割合
20歳代	59.7%
30歳代	70.8%
40歳代	84.9%
50歳代	92.5%
60歳以上	96.2%

*1 要経過観察・受診中・要受診・要精検 対象

厚生労働省「e-ヘルスネット」より抜粋

日本人の三大死因であるがん・脳血管疾患・心疾患、更に脳血管疾患や心疾患の危険因子となる動脈硬化症・糖尿病・高血圧症・脂質異常症などはいずれも生活習慣病であるとされています。生活習慣病は(中略)食事や運動・喫煙・飲酒・ストレスなどの生活習慣が深く関与し、発症の原因となる疾患の総称です。

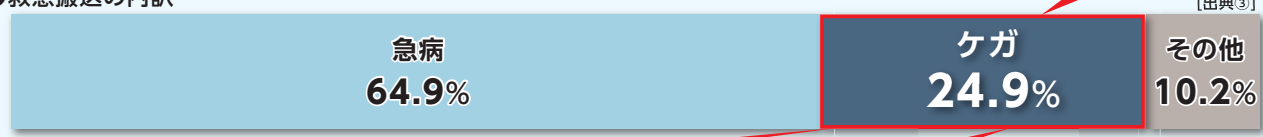
身近なリスク(ケガ)

ケガは病気と違い予防が難しく、いつ起こるか分からないリスクです。

約4人に1人の割合

●救急搬送の内訳

[出典③]



[出典④]



中には重篤な状態になってしまうことも...



交通事故による負傷者数 約60秒に1人

3大疾病 (がん・急性心筋梗塞・脳卒中)

備えるべき病気はがんだけではなくありません。

- ・**脳卒中**
(脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血)
- ・その他の脳血管疾患 等

- ・**急性心筋梗塞**
- ・狭心症(心筋梗塞の予備軍)
- ・その他の虚血性心疾患 等

*2 そのうち、脳卒中(脳梗塞・脳内出血・くも膜下出血)患者数は約146.2万人

*3 そのうち、急性心筋梗塞患者数は約7.5万人

●各疾患患者数

[出典⑤]

高血圧症	1511.1 万人
糖尿病	579.1 万人
がん	365.6 万人
脳血管疾患 *2	174.2 万人
虚血性心疾患 *3	128.2 万人
慢性腎臓病	62.9 万人
肝硬変	10.8 万人
慢性膵炎	5.5 万人

5つの重度慢性疾患 (高血圧症・糖尿病・慢性腎臓病・肝硬変・慢性膵炎)

罹患者数も多く、私たちの身近に潜んでいる病気です。

●各疾患患者数

[出典⑤]

重度慢性疾患は一般的に複数の疾病を併発する可能性もあり、これらの病気から3大疾病やさらなる重度慢性疾患を発症してしまうリスクもあります。

<糖尿病による合併症の例>

高血圧症	1511.1 万人
糖尿病	579.1 万人
がん	365.6 万人
脳血管疾患	174.2 万人
虚血性心疾患	128.2 万人
慢性腎臓病	62.9 万人
肝硬変	10.8 万人
慢性膵炎	5.5 万人

糖尿病

脳卒中

心筋梗塞・狭心症

糖尿病性網膜症

糖尿病性腎症

糖尿病性神経障害 等

身体障害状態・介護状態

交通事故等の不測の事態だけでなく、身近な病気から身体障害・介護状態になることもあります。

身体障害

●身体障害状態となった主な原因

[出典⑥]

疾病が原因	事故が原因	加齢 等
55.2%	26.1%	18.7%

●障害程度別 身体障害者就業状況

[出典⑦]

身体障害者手帳	不就業者	就業者
1～2級	63.9%	32.6%
3～6級	43.3%	53.7%



8疾病*4から後遺症が残り、
身体障害状態や介護状態へと
悪化してしまう可能性も...

介護

●介護が必要となった主な原因

[出典⑧]

認知症	17.6 %
脳血管疾患(脳卒中)	16.1 %
高齢による衰弱	12.8 %
骨折・転倒	12.5 %
関節疾患	10.8 %
心疾患(心臓病)	4.6 %
悪性新生物(がん)	2.6 %
糖尿病	2.5 %
その他	17.0 %
わからない・不明	3.5 %

*4 がん(悪性新生物)、急性心筋梗塞、脳卒中、高血圧症、糖尿病、慢性腎臓病、肝硬変、慢性膵炎

[出典①] (公財)生命保険文化センター「令和3年度生命保険に関する全国実態調査」

[出典②] (一財)日本健診財団「2020年度日本健診財団事業報告」

[出典③] 総務省消防庁「令和3年版 救急救助の現況」

[出典④] 警視庁交通局「令和3年中の交通事故の発生状況」から計算

[出典⑤] 厚生労働省「令和2年(2020)患者調査の概況」

[出典⑥] 厚生労働省「平成18年身体障害児・者実態調査結果」

(データ算出方法:総数から原因が「不明」と「その他」の人数を除いて計算)

[出典⑦] 厚生労働省「身体障害者、知的障害者及び精神障害者就業実態調査(平成20年)」

[出典⑧] 厚生労働省「令和元年 国民生活基礎調査の概況」